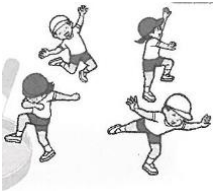


3 本時の学習 (4/6)

- (1) 本時の目標
- ・表現運動の楽しさや喜びに触れその行い方を知るとともに、特徴や感じを捉え、表したい感じをひと流れの動きで即興的に踊ることができる。【技能及び知識】

・自己の能力に適した課題の解決の仕方、題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。【思考力、判断力、表現力等】

・表現運動に積極的に取り組み、友達と仲良く踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、仲間の考えや取り組みを認めたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができる。【学びに向かう力、人間性等】
- (2) 準備 めあて板 わたしたちの体育 振り返りボード Chromebook ストーリー作成用ワークシート
- (3) 展開

学習活動	児童のつぶやき	言葉かけ・教え合い	核となる言葉かけ	教師の支援（○、吹き出し）と評価★
1 ウォームアップタイムで準備運動を行う。（3分）				○ホワイトボードに本時の活動を掲示し、学習の見通しを持たせる。 ○どのような動きに着目して学習に取り組むか気付かせる。
2 活動1 空間の工夫を確認しみんなでやってみる。（11分） ○ポップコーンの動き	 先生のフライパンの動きに合わせてポップコーンになりきろう【する】	先生のフライパンがひっくり返った。ぼくもひっくり返ろう。【する】	となりの友達とぶつかって大きく広がってみよう【する】	○教師がポップコーンを作る真似を行い、それに合わせて児童が表現活動を行う。
3 本時のめあてを確認する。（4分）	新しい動きを使って、生活の様子を表そう。	どんなポップコーンの動きができたかな？（教）	すごく大きく広がってみたよ 高くはねたり、低く転がってみたりしたよ。 ○○さんは友達と一緒にくっついていたり、離れたりしていたよ。	○よい動きをしている児童を取り上げ、その動きやオノマトペを、めあての近くに掲示する。
○洗濯を題材とした動きをグループで表現する。（5分）	洗濯のどんな場面で新しい動きが活きるかな（教）	干すときに風に揺られたり飛んだりしていく場面を表現してみよう。 洗濯機の中で洗濯物が激しく動く様子を表現してみよう【する】	洗濯ものが強い風で飛んでいく場面で、広がりを表すことができないかな。（児） 広がる、せまくなるようにしてみよう。 今日の新しい動きを使うと、表したい感じがはっきりするね。 洗濯機の中で洗濯物が激しく動く様子を、ジャンプしたりしゃがんだりして表現できないかな。（児） ジャンプしたりしゃがんだり寝転んだりして上や下のスペースを使ってみようかな。 ○○さんの動きを参考にしてみよう。【み】	○めあてで児童から出た言葉をもとに、洗濯ではどんな動きができるか問いかけ、イメージをふくらませる。 ★【主体的に学習に取り組む態度】 ○新しい動きの特徴やその良さを価値づけし、全体で共有する。 ○良い動きをしている児童を取りあげ、なぜその動きになったかをみんなで考える。
4 活動2 グループで生活場面を表現する。（15分）	児童に示す題材例 ・ポップコーン ・おもち ・おそうじ ・洗濯 ・ハンバーグ ・皿洗い	表現したい題材が掲示されている場所で、友達と動きを試しながら表現してみよう。（教） みんなが離れたりくっついていたりして体を動かしてみよう。【み】【支】 転がったりジャンプしたりしてみたらどうか。（児）	○○のストーリーを表すにはどんな風にスペースを使うといいかな。（教） 体やリズムの工夫も一緒に使えそう。【する】 みんなで一緒に体育館を広く使うと、ダイナミックな動きになって楽しいね。（教） 上下左右のスペースを使ってストーリーを表現できているよ【知】	○わたしたちの体育に記載されている動きの例を壁面に掲示し、児童の表現の参考にさせる。 ○友達から聞いた動きのコツを意識して表現してみるよう促す。 ★【思考・判断・表現】 ★出来事をひと流れの動きで表現することができる。【知識・技能】
○撮影タイム 動きを撮影する時間を設定する。 撮影、動きの確認をし、感想を交流し、動きの修正を行う。				
5 ふり回りタイム・片付け（7分） ふり回り板をもとに、自分や友だちができるようになったことを話し合い、ふり回りカードに記入。	広くなったりせまくなったりしてスペースを使うと上手にできた。	友だちのアドバイスがわかりやすかった。	左や右の移動だけでなく、上や下も使うとよかった。	発表会では、どんな動きを組み合わせたストーリーが作れそうかな（教）